

二人の兄の影響を受け猪名川FCでサッカーを始めたのは幼稚園の時でした。今でも兄とたくさんリフティングの練習をしたことを覚えています。コツなどを教えてもらいながらやっているうちに、100回200回と続けてできるようになり、うれしくて何時間も夢中でやりたりしてとても楽しかったです。

4年生の終わり頃に「北摂ガールズ」という女子チームがあるよ」と教えてもらい、勇気を出して行ってみると、みんなとても楽しそうにサッカーをやっている、すぐ仲良くなれました。5年生からは猪名川FCと北摂ガールズの両方のチームに所属し、6年生の北摂ガールズでは関西大会準優勝の結果を残し、全国大会に出場しました。全国から32の強豪チームが集まるとても緊張する大会でした。予選リーグの初戦では2点先制されましたが、最後の5分で3点取り逆転勝利。準決勝では最後



未来のなでしこを目指して！

の1分にシュートが決まり1-0で決勝に進みました。決勝では関西大会の決勝で負けたチームと戦いましたが、全国では1-0で勝利し、みんな目標にしていた『全国制覇』を達成することができました。最後まであきらめないで走り続けて良かったです。

4月から中学生になり、宝塚エールバレーという女子チームで頑張っています。たくさん練習して中学でも全国制覇を達成したいです。

祐谷 くるみさん
(旭ヶ丘・12歳)



大島小学校→六瀬中学校



※「瞬」の掲載希望者・団体を随時募集中。
詳細は町ホームページの募集情報を参照！

こども作品コーナー

◀力強く空を泳ぐこいのぼりのように、力強く色ぬりできました。
小村香穂さん(1年)



◀バランスをとるのが難しいですが、丁寧に書くことができました。
林田真心さん(6年)



◀止め、はらい、はねのちがいとバランスを意識して書きました。
三宅千裕さん(5年)



◀自分の顔のパーツを確かめながら、力強く丁寧に描きました。
福益寿梨さん(2年)



私のオススメ★

最徳寺と酒蔵のある風景

今月の担当ガイド



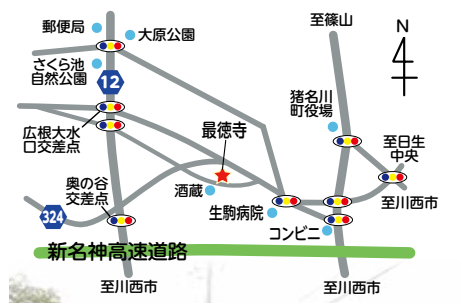
末松 早苗さん

このお話をすると、猪名川町域に居住している、古くから地方豪族の広根朝臣について紙上講義をしましょう。

弘仁6年(815年)嵯峨天皇の命により編纂された古代氏族の系譜書『新撰姓氏録』によると、広根朝臣は、光仁天皇(桓武天皇の父)が、竜潜(皇太子以前)の時に生まれた諸勝(桓武天皇の異母兄弟)が、延暦6年(787年)に広根朝臣という苗字を桓武天皇から賜わって始まった氏族です。早くから平安京を離れて町域の広根に居住していて、この苗字を名付けられたと思われます。母は女儒という、天皇の身の回りのお世話をする身分の低い女官で、養育係という人でした。所生母の身分が低いことで苗字を与えられ皇族籍から離



最徳寺



▶町観光ボランティアガイド申込・問合せ 産業観光課 (☎766-8709) ※詳細は町ホームページ
～私たちと一緒に猪名川町の魅力を発信しませんか?! 観光ボランティアガイド募集中!～

道の駅 いながわだより

今月のピックアップ野菜

そら豆 (道の駅での入荷時期 5月中旬～6月下旬ごろ)
そら豆は大豆、落花生、えんどう豆、いんげん豆、ヒヨコ豆と共に6大食用豆と呼ばれています。そら豆の薄皮は固くて口当たりが悪いと敬遠されがちですが、皮の部分に食物繊維が多く含まれているので、できるだけ食べるようにしましょう。また、近年では発芽させた若い芽を食用として「そらめ豆苗」も出回っています。
【選び方】 さやがきれいな濃い緑色で、筋の部分が茶色に変色していないものを選びましょう。



う。表面のうぶ毛が取れていないものがより新鮮です。また、ふっくらと膨らみ、触った時にしっかりと弾力があり、持った時に重みを感じるくらいのもものを選びましょう。

【そら豆の仲間たち】 おたふく豆＝さやから出し塩ゆでなどにして食べるのが一般的です。サラダ、煮物、炒め物、天ぷらなどに向いています。ファアーベ＝イタリア原産の生食用。生のまま塩とオリーブオイルにつけて食べるのに適しています。

6月の主な出荷野菜 そら豆、生しいたけ、はちく、玉ねぎ、じゃがいも、キャベツ、きゅうり、ねぎ、ブロッコリー、トマト、にんにく など

《6月のイベント》 わかばまつり
24日(日)10:00～ 十割そばの手打ち実演・販売、三木刃物研ぎ・販売 海産物の販売 など